

令和2年度秋田県教育委員会免許法認定講習開催要項

1 目 的

教育職員免許法の規定に基づき、現職教育職員等に対し、上位免許状等の取得に必要な単位を修得させる機会を与えるとともに、併せて資質の向上を図る。

2 開設者

秋田県教育委員会

3 講習実施形態

テレビ会議システム（Z o o m）を用いた同時双方向型の遠隔による講習

4 開設科目・期日・時間割等

「開設科目一覧」（別紙1）及び「時間割表」（別紙2）のとおり。

5 受講対象者

- （1）秋田県内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校及び幼保連携型認定こども園に勤務する教育職員で、取得しようとする免許状の種類に応じ、必要な基礎資格を有する者
- （2）その他、特に適当と認める者

6 受講料等

受講料は無料とする。

ただし、インターネットへの接続及びテレビ会議システム（Z o o m）を用いた同時双方向型の遠隔による講習を受講するための通信費・機器類、テキスト代・教材費等の実費が発生する場合は受講者の負担とする。（動画での双方向のインターネット通信に十分な容量または無制限などのインターネット環境を推奨。）

7 成績審査の方法及び単位授与等

- （1）出席時間・・・ 教育職員免許法施行規則第38条の規定により、当該科目について定めた授業時間の5分の4以上出席することが必要。
- （2）成績審査・・・ レポート等を提出し、審査に合格した者について1単位授与する。
- （3）評価段階と合格区分・・・ A、B、C、Dの4段階評価とし、A、B、Cを合格、Dを不合格とする。
なお、出席時間が規定に満たない者及び期限までにレポート等を提出しない者は、成績審査及び単位授与の対象としない。

8 服務態様

- （1）本講習の秋田県立学校の教職員の受講に際しては、職務に専念する義務の特例に関する条例（昭和26年3月26日条例第五号）第2条第1号の規定に基づき、職務に専念する義務を免ずる。
- （2）市町村立学校の教職員の受講については、当該市町村が定めるところによる。

9 留意事項

- （1）複数の科目の受講を希望する場合には、授業日の日程が重ならないことを確認し、受講科目については、取得しようとする免許状に必要なかを十分検討すること。
- （2）申込者多数の場合は、選考により受講者を決定する。
- （3）申込者が数名の科目は、講習を中止する場合がある。

- (4) 受講許可後の辞退は原則として認めない。事前に研修・学校行事等の日程を確認した上で申し込むこと。
- (5) やむを得ない事情により受講することができなくなった場合は、事前連絡の上、速やかに秋田県教育庁義務教育課宛に、欠席届を提出すること。
- (6) 正当な理由なく、無断欠席、レポートの未提出等の受講の放棄をしないこと。また、レポートの提出期限は厳守すること。
- (7) 申込をしない者又は受講を許可されなかった者の、講習当日における受講希望には一切対応しない。
- (8) 受講者側のインターネット接続等のトラブルにより受講ができなかった場合については一切対応しない。
- (9) 受講にあたり、P C（またはタブレット）、ヘッドセット（またはマイク付きイヤホン）、W e b カメラが必要であり、P C 等に内蔵されている場合もあるため各自確認すること。
- (10) Z o o m ミーティングルーム番号・パスワードを他人に伝えることは禁止する。
- (11) 講義内容・資料・画面等を録画・録音することや、S N S に投稿・他人に送信することは禁止する。
- (12) 受講中は講師の指示により、音声はミュートにし、雑音が入らないようにする。
- (13) 受講中に講師の指示により、受講生側のカメラをオンにする場合は、室内が映り込まないようにする（バーチャル背景の利用を推奨）。
- (14) Z o o m で表示される自分の「サムネイル」について画像の設定を行なわない。
- (15) 受講の可否、Z o o m のインストール方法等については 7 月中旬に通知する。
- (16) **本講習は、教員免許状更新講習ではない。**

10 受講申込手続き

受講希望者は、別紙の受講申込書により下記あてに申し込むこと（電話申込不可）。

【提出書類】

- (1) 令和 2 年度秋田県教育委員会免許法認定講習受講申込書
- (2) 返信用封筒（受講可否書類送付用、学力に関する証明書送付用として）
長形 3 号(120×235)を **2 通**
9 4 円分の切手を貼付×1 通、8 4 円分の切手を貼付×1 通とする。
いずれも宛先を明記すること（宛名には「様」を付けること。）。

※秋田県内の県立特別支援学校に勤務する者は、原則として学校単位で申し込むこと。
この場合の返信用封筒は、角型 2 号サイズに 1 4 0 円分の切手を貼付×2 通とし、宛先を学校長とすること。

※書類を郵送する際は、封筒の表書きに **「免許法認定講習申込書類在中」と朱書き**すること。

【提出期限】

令和 2 年 7 月 3 日（金）必着

【提出先（問い合わせ先）】

〒010-8580 秋田市山王三丁目1-1 秋田県教育庁義務教育課 調整企画・教員免許班（認定講習担当） TEL：018-860-5141 FAX：018-860-5136
--

令和2年度秋田県教育委員会免許法認定講習開設科目一覧

実施形態		同時双方向型遠隔講習(発信場所 秋田大学)							
No ・	免許状 の種類	別表 第8 対応 科目	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与 単位	授業日	講 師	受講 定員数
			科 目	各科目に含める 必要事項	中心となる領域		授業時間数		
					含む領域				
1	特支一・二種免	—	特支	特別支援教育の基礎理論に関する科目	障害児教育学総論 (R2認定講習)	1	8／3(月) ・ 8／4(火)	秋田大学教育文化学部 准教授	30
							16h	谷村 佳則	(人)
							13h以上		
2	特支一・二種免 (知的障害者)	—	特支	特別支援教育領域に関する科目	知的障害者教育総論 (R2認定講習)	1	8／6(木) ・ 8／7(金)	秋田大学大学院 教育学研究科 教授	30
				心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	知的障害者		16h	武田 篤	(人)
							13h以上		
3	特支一・二種免 (病弱者)	—	特支	特別支援教育領域に関する科目	病弱者教育総論 (R2認定講習)	1	8／11(火) ・ 8／12(水)	秋田大学教育文化学部 教授	30
				心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	病弱者		16h	藤井 慶博	(人)
							13h以上		

会場名		同時双方向型遠隔講習(発信場所 宮城教育大学)							
No.	免許状の種類	別表第8 対応科目	免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	授与単位	授業日	講 師	受講定員数
			科 目	各科目に含める 必要事項			授業時間数		
							含む領域		
4	特支一・二種免 (視覚障害者) (聴覚障害者) (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者)	一	特支	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	1	8／16(日) ・ 8／17(月) 16h 13h以上	宮城教育大学 教授 菅井 裕行	30 (人)

※ 重複・LD等の教育(R1認定講習)には、5領域(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者)、及び重複障害・言語障害、情緒障害、学習障害、注意欠陥多動性障害の内容を含む。

(別紙 2)

令和2年度秋田県教育委員会免許法認定講習時間割表

○講義日程が2日間の科目

日程	第1時限 8:50～10:20	休憩	第2時限 10:30～12:00	昼食	第3時限 12:50～14:20	休憩	第4時限 14:30～16:00
第1日	講義①②③④⑤⑥⑦⑧						
第2日	講義⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯						
レポート提出日（講義最終日の2週間後）							